

日本コヴィディエンの NIRC™ 蛍光尿管カテーテルが製造販売承認を取得 国内拠点で開発・製造された、近赤外線で光る蛍光材料を含有した世界初のカテーテル

米国・Cardinal Health Inc. (NYSE: CAH) 傘下の日本コヴィディエン株式会社（本社：東京都新宿区、社長：川島孝雄）は、長年の研究開発といった対日投資の成果として、「NIRC™ 蛍光尿管カテーテル（販売名：蛍光尿管カテーテル）」の医療機器製造販売承認を11月5日付で取得致しました。

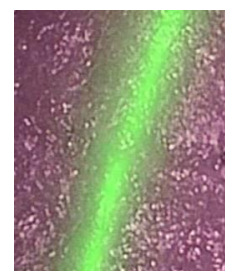
NIRC™ (Near Infrared Ray Catheter) 蛍光尿管カテーテルは、近赤外線の照射下で蛍光反応を示す（可視波長外）蛍光材料を含んだカテーテルで構成されています。内視鏡などに搭載されている近赤外線カメラでの観察時に近赤外線を照射すると、カテーテルが挿入されている尿管がモニタ上に描出され、位置を正確に把握しながらの手術が可能になります。

近年、内視鏡手術や手術支援ロボットの技術発展に伴い、インドシアニングリーン（ICG）を用いた血流やリンパ系、特定の腫瘍を可視化する技術が活用されています。NIRC™ 蛍光尿管カテーテルには ICG に類似した励起波長及び蛍光波長を有する蛍光材料を採用し、近赤外線カメラを搭載した各種医療機器での蛍光反応の描出が確認されています。

子宮筋腫などの婦人科系疾患による腹腔鏡下子宮全摘出術の手術件数は年々増加しています。尿管は子宮動脈と交差するように走行しており手術の際、尿管損傷といった合併症に注意する必要があります。NIRC™ 蛍光尿管カテーテルを挿入することで、内視鏡下でモニタ越しに尿管の位置を正確に把握でき、術者に必要な解剖学的な情報を提供します。



近赤外線 Off



近赤外線 On

NIRC™ 蛍光尿管カテーテルを厚さ約 1.5mm の豚肉で覆い、近赤外線カメラで撮影

販売名	蛍光尿管カテーテル
一般的名称	単回使用尿管照明用カテーテル
医療機器承認番号	30100BZX00188000

日本コヴィディエンは、総合医療サービスを提供するグローバル企業である Cardinal Health Inc. 傘下の一員として、日本の医療現場のニーズと日本人の患者さんの体格に適した製品の研究・開発と、医療従事者向けのトレーニングなどを通じて安全な医療ソリューションを提供しています。米国からの対日投資の下、日本コ



Cardinal Health

ヴィディエンの販売製品の大部分は静岡県袋井市の拠点にて開発・製造をされており、NIRC™ 蛍光尿管カテーテルも同拠点の R&D センターによって開発がすすめられました。

以上

Cardinal Health（カーディナルヘルス）について

カーディナルヘルスは総合的なヘルスケアサービスと医療製品を提供するグローバルカンパニーです。世界中の病院、薬局、外来手術センター、臨床検査室、そして診療所でお客様の課題に応じたソリューションを提供しています。臨床成績に裏付けされた医療製品、医薬品や、費用対効果の高いソリューションはサプライチェーンの効率を高めています。また Cardinal Health 財団は米国において教育パートナーとともに処方薬の誤用撲滅のため全国的な薬物予防教育及び意識向上プログラムである Generation Rx を設立しています。Cardinal Health 財団はオピオイドの処方減少や薬物の回収、安全な廃棄の促進、コミュニティの協働を拡大するなどの様々なソリューションを積極的に支援しています。

Cardinal Health は約 100 年にわたり約 46 か国で事業を行ってきた実績があります。

詳しくは cardinalhealth.com（英語のみ）や、[Twitter](https://twitter.com/cardinalhealth)、[Facebook](https://www.facebook.com/cardinalhealth)、[LinkedIn](https://www.linkedin.com/company/cardinalhealth) をフォローしてご覧下さい。

日本コヴィディエン株式会社について

日本コヴィディエンは、2017 年に Cardinal Health Inc.の一員に加わりました。閉鎖式輸液セット、中心静脈用カテーテル、排液用カテーテルなどの「患者ケア製品」、経腸栄養用チューブ、ポンプなどの「栄養関連製品」、フットポンプなどの「深部静脈血栓症予防製品」など 3 つの分野を中心に 1800 を超える製品を取り扱っています。製品の大部分を静岡県袋井市にある拠点で開発・製造し、日本の医療現場のニーズに応えるとともに、医療従事者向けの各種トレーニング・セミナーの開催など、総合的で安全な医療ソリューションを提供し、日本の医療に欠かせない存在を目指します。

詳しくは <https://www.cardinalhealth.jp/> をご覧ください。

Cardinal Health Japan 合同会社（カーディナルヘルスジャパン）について

カーディナルヘルスジャパンは Cardinal Health Inc.の日本法人として 2015 年に設立しました。中心となるコーディス製品は、50 年以上にわたり冠動脈・末梢血管疾患の治療をリードしてきました。その卓越した技術力、製品力、人材力により、血管系疾患を患う何百万人もの患者様に、先進的な治療法と未来への希望を提供しています。現在では、冠動脈に加え、頸動脈や腎動脈、そして下肢動脈も含む末梢血管領域で多様な製品を提供し、日本の医療に欠かせない存在を目指します。

詳しくは https://www.cordisjapan.jp/ja_jp.html をご覧ください。

－本プレスリリースのお問い合わせ先－

日本コヴィディエン株式会社

NCV コミュニケーションズ：森岡

Tel: 080-3427-7026 / tomoyuki.morioka@cardinalhealth.com